

04 学校関係者評価のまとめ

*学校関係者として、学校評議員様とPTA三役様にご意見をいただきました。

項目	学校関係者の主な意見	教育活動の充実に向かって
心づくり	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちは、学校などで、あいさつをしなければいけないと意識している時はよくするが、普段あまり意識していない時はない時がある。 ●以前は、「立ち止まってあいさつ」をしている子どもが多かったが、最近は立ち止まってあいさつをする子どもが少なくなったと感じる。 ○「早寝、早起き、朝ご飯」は、大切なことであるので、保護者の方のアンケートにおいても、朝ご飯を食べているかどうかの項目も入れて、早寝、早起き、朝ご飯を励行させたい。 ○玉名学 礼節の授業における「ふすまの開け方」の学習をみて、とても感銘を受けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇子どもたちが、いつでもどこでも日常的に明るいあいさつができるように、今後、あいさつの大切さについて、理解できるように指導するとともに、あいさつ運動等を通して、明るく元気なあいさつが習慣化できるように取り組みたい。 ◇改めて、「立ち止まってあいさつ」ができるように、子どもたちに理解させるとともに、日常生活の場面で、認めほめ励ましながら、立ち止まってあいさつができるように取り組んでいきたい。 ◇全ての子どもたちが、「早寝、早起き、朝ご飯」が励行できるように、今後も、保護者の方とともに、連携して取り組んでいきたい。 ◇玉名学 礼節の授業において、子どもたちは、大切にしてきた日本文化について、実践的な理解を通して、基本的な生活態度や礼儀正しい生活様式等が身につくように学んでいます。今後も、より一層充実させていきたい。
学びづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○学校にいつ来ても、子どもたちは落ち着いた態度で学習に取り組んでいる。先生たちが毎日の授業の準備をしっかりとされて授業されているのがよく分かる。 ○社会では、他の人とのコミュニケーションや相手の立場に立っての理解が大切である。学習を理解して、他の人に伝える力・説明する力が求められると思う。子どもたちは、「・・・さんに付け加えます。」「・・・さんに似ています。」などと、よく他の人の発言を理解し、相手の立場に立って説明・発表ができていていると感じる。 ○表現力の基盤となるのは、語彙の獲得と読書力が大切であると思う。中学校では、読書量が下がっている傾向にあると感じる。子どもたちに、良書を多く読み、読書力を高めることが必要と思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇今後も、毎時間毎時間の授業を準備を十分に行い、子どもたちが落ち着いた学習態度で、よく分かりよくできる授業づくりに取り組んでいきたい。 ◇今後も、子どもたちが、他の人の発言を十分に共感的に理解し、他の人の発言を受けて、自分はどうか考えるのかを、正しく感性豊かに伝えることができよう、コミュニケーション力の育成に取り組んでいきたい。 ◇子どもたちが、より一層読書が好きになり、多くの本を読むことができるように、今後も指導を充実させ、更なる読書力を高めていきたい。また、良書に多く親しませるために、学校で定めている「必読書」を多く読めるように、更に取り組んでいきたい。
健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○給食費の集金においては、保護者の方による集金方法が大切と思う。集金される保護者の方は大変と思うが、よりよい学校給食の運営からも、保護者同士による集金が良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇給食費の集金においては、これまでPTA組織において、地区委員の方による集金方法をとられている。集金される方は、本当に大変と感じます。また、とても、ありがたく思います。
信頼される学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○花づくりによる教育環境の整備においては、以前は地域の方に、花づくりボランティアの方がおられた。依頼の呼びかけをされることもいいと思う。 ●学校版環境ISOの取組については、子どもたちが十分に理解できていないように感じる。具体的に取組項目を日常的に意識させて、取り組むとよいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇現在、歴代PTA役員「ポパイ・オリーブの会」の方や現職PTA会員の皆様に、定期的に除草作業をしていただき、ありがたい。花づくりボランティアの方がおられるとありがたい。今後も、教職員や子どもたちで、花に包まれた教育環境づくりに努力して取り組みたい。 ◇学校版環境ISOの取組が更に充実するように、年度当初に取り組む項目をより一層明確にし、児童が日常的に意識して取り組めるように、更なる環境教育の充実を図っていきたい。